

【日本CSR協会（JCSRA）／EQML主催 各種研修（2024年2月～24年9月）】

各種研修スケジュール

2024.1.31

コース		時間	開催場所	スケジュール：2024年							
				2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
おもてなし規格認証	①おもてなし規格認証(経産省創設～サービスエクセレンス ISO23592 準拠～を活かす視点コース	4H	東京	2	6	3	8	5	3	2	4
	②おもてなし規格認証(経産省創設)内部監査員養成コース	2日	東京	13, 14				20, 21			12, 13
SDGs	①SDGs推進・評価コース	4H	東京		8	5	10	7	5	5	6
	②漫才で学ぶSDGsコース	2H	東京	日程はご相談（訪問も可能：相談ください）							
サービスエクセレンス ISO23592	①SE (ISO23592) 推進・評価コース	4H	東京	5		12		10		7	
	②エクセレントサービス設計手法	4H	東京	9			13			9	
無料コース	③ISO9001、おもてなし規格認証等推進企業へのサービスエクセレンスSE (ISO23592) 導入 (1H) (毎回：定員10名)	午前1H 11時～12時	東京	—	5	9	14	11	9	20	10
		午後1H 14時～15時	東京	—	5	9	14	11	9	20	10
社会課題改善 CSR	①社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター養成コース	6H	東京	19		17		14		21	
	②CSR内部監査員養成コース	2日	東京		14, 15		20, 21		18, 19		17, 18
	③CSR評価・監査員養成コース	3日	東京	26～28		22～24				26～28	
	④自治体向けGSR導入コース	6H	東京		18			17			25

CSR：Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任) GSR：Government Social Responsibility(自治体の社会的責任)

SDGs：国連の持続可能な開発目標 SE：サービスエクセレンス (ISO23592)

【申込】日本CSR協会URL：http://jcsr.org 又はEQML URL：http://www.eqml.co.jp 「お問い合わせ」よりお申込みください。

* 上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL：042-732-2280 FAX：042-732-2420 Email：info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室（銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内）で開催します。

コース		カリキュラム
無料 コース	③ISO9001、おもてなし規格認証等推進企業へのサービスエクセレンスSE (ISO23592) 導入の提案 毎月2回：1回目 午前コース 11時～12時 ・導入企業の進め方相談も行います。 2回目 午後コース 14時～15時 ・導入企業の進め方相談も行います (毎回 定員10名)	①ISO9001等推進企業へのサービスエクセレンス(SE) ISO23592の評価分析、SE成熟度評価登録証発行ガイド * ISO23592概要及び評価基準 * ISO23592規格とISO9001配慮事項 ②創作おもてなし(エクセレントサービス) 設計プロセス(JIS Y 24082) ③ISO9001推進企業向けISO23592導入内容 ④サービスエクセレンスSE (ISO23592) の成熟度評価登録証発行事例

研修カリキュラム（全ての有料コースの修了証書を発行します）

	コース	カリキュラム
おもてなし規格認証・経産省創設	<p>①おもてなし規格認証(経産省創設) ～サービスエクセレンス ISO23592 準拠～を活かす視点コース</p> <p><対象></p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなし規格認証推進リーダー／一般業務担当者 <p><参加料>1名につき 2万円(税別)</p> <p>(注1) テキスト(資料)を含みます。</p> <p>(注2) 修了証書発行</p> <p><講義時間帯></p> <p>4時間(13.00～17.00)</p>	<p>①おもてなし規格認証(経産省創設)及び「チェックシート」の概要(サービスエクセレンス ISO23592 準拠)</p> <p>②「望ましいおもてなし13要因」から見た顧客と社員との幅広く・複雑な面もあるコミュニケーションから行動を起こす取組み「コトづくり」と感動・共鳴する「新たなおもてなし」の創作に向けて⇒レピーター確保、新顧客増へ</p> <p>③おもてなし規格認証システムの基幹PDCA(7分類)、30設問毎の取組みのPDCAサイクルの明確化の方法⇒特にC/Aによる業務効率向上(経営品質向上)へ</p>
	<p>②おもてなし規格認証(経産省創設) 内部監査員余生コース</p> <p><対象></p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなし規格認証推進リーダー／推進担当者 ・創作おもてなし／サービス業務向上で経営面貢献推進者 <p><参加料>1名につき 6万円(税別)</p> <p>(注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。</p> <p>(注2) 修了証書発行</p> <p><講義時間帯></p> <p>2日間(10.00～17.00)</p>	<p><1日目></p> <p>①おもてなし内部監査員養成テキストに沿った講義</p> <p>②おもてなし規格認証制度概要</p> <p>③演習1:おもてなし規格チェック項目に対する組織の状況確認/発表</p> <p><2日目></p> <p>①演習2:おもてなし規格プロセス監査風景の課題抽出</p> <p>②演習3:同上の監査風景に関するロールプレイ</p> <p>③不具合報告書作成/発表</p> <p>④試験: 筆記試験</p>

	コース	カリキュラム
S D G s	<p>①SDGs推進・評価コース</p> <p><対象>SDGs/CSR推進リーダー/担当者</p> <p><参加料>1名につき 一般:2万円(税別) 会員:1.8万円(税別)</p> <p>(注1) テキストを含みます。(注2) 修了証書発行</p> <p><講義時間帯> 4時間(13.00～17.00)</p>	<p>①SDGsとCSR(ISO26000)/おもてなし規格認証(経産省創設)との関連</p> <p>②国連の持続可能な開発目標SDGsとは</p> <p>③SDGsの取組み目標選定方法目標計画表進捗管理方法/SDGs評価方法</p>
	<p>②漫才で学ぶSDGs</p> <p>漫才SDGs実演講座と受講者同士がコンビを組み、漫才SDGs目標のワークショップ/おもてなし規格推進による関連SDGs目標の紹介コース</p> <p><対象>SDGsを普及する企業、自治体、施設などの推進組織、おもてなし規格推進組織/SDGsを学ぶ学生など</p> <p><参加料>1名につき:1.5万円(税別)</p> <p>団体の場合は、特別価格で対応します。相談ください。</p> <p><講義時間帯> ・2時間(14.00～16.00)</p>	<p>①吉本興業所属芸人のフランポネ マヌー島岡のメンバーによる漫才SDGs実演講座(マヌー島岡)</p> <p>②受講者同士がコンビを組む漫才SDGs目標のワークショップ(マヌー島岡指導)</p> <p>③おもてなし規格による関連SDGs目標推進方法(EQML講師)</p>

サービス エクセレンス(SE) ISO 23592	<p>①サービスエクセレンス(SE)ISO23592 推進・評価コース <対象>おもてなし規格認証(SE・ISO23592 準拠)推進者/ サービスエクセレンス推進者 <参加料>1名につき 一般:3万円(税別) 会員:2.7万円(税別) (注1)テキストを含みます。(注2)修了証書発行 <講義時間帯> 4時間(13.00~17.00)</p>	<p>①サービスエクセレンス(ISO23592)(おもてなし規格認証・ 経産省創設との関連も含む)推進テキストに沿った講義 ②卓越した顧客体験の設計概要 ③サービスエクセレンスを高め続ける運用力概要 ④サービスエクセレンス推進風景で課題抽出演習 ⑤上記の課題改善方法演習</p>
	<p>②エクセレントサービス設計手法 (卓越した顧客体験とデライトをもたらす行為) <対象>おもてなし規格認証(SE ISO23592 準拠)推進者/ サービスエクセレンス推進者 <参加料>1名につき 一般:3万円(税別) 会員:2.7万円(税別) (注1)テキストを含みます。(注2)修了証書発行 <講義時間帯> 4時間(13.00~17.00)</p>	<p>①サービスエクセレンス(ISO23592)のエクセレンスサービ スの「卓越した顧客体験の設計手法」テキストに沿った講義 (おもてなし規格認証推進時に使用の創作おもてなし設計 手法事例活用) ②設計手法創作演習・発表/講評 ③受講生の自社業種対応の設計手法検討・発表/評価</p>

	コース	カリキュラム
社会 課題 改善 C S R	<p>①社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター推進コース <対象>・社会課題抽出・改善推進者/CSR、SDGs推進 者・日本CSR協会の連携「ソーシャルセクター」 推進員登録希望者 <参加料>1名につき 一般:3万円(税別) 会員:2.5万円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・6時間(10.00~17.00)</p>	<p>①地域社会課題抽出・改善・循環ビジネス創出 「ソーシャルセクター」組織の推進方法 ・「ソーシャルセクター」推進体系 ・ISO26000中核主題別地域課題と対応(事例) ②地域社会課題抽出ワークショップ ③筆記試験</p>
	<p>②CSR内部監査員養成コース <対象>・CSR推進リーダー・CSR推進者 <参加料>1名につき 一般:60,000円(税別) 会員:50,000円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・2日間(10.00~17.00)</p>	<p><1日目> ●企業におけるCSRの取り組みに向けて ●ISO26000システム、CSR監査概要 <2日目> ●CSR監査実践 ●事例研究:監査風景からCSR課題抽出 ●演習:ロールプレイ、課題に対する改善 ●筆記試験</p>
	<p>③CSR評価・監査員養成コース <対象>・CSR委員会、CSR事務局、関連部門、コンサルト <参加料>1名につき 一般:200,000円(税別) 会員:180,000円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 (注3)JCSRA登録CSR評価・監査員補の資格申請可能(条件有) <講義時間帯> ・3日間(10.00~17.00)</p>	<p><1日目>●企業におけるCSRの取り組みに向けて ●ISO26000システム、CSR監査方法概要 <2日目>●CSR行動管理表(ISO26000:2010 対応)作成 ●事例研究1:企業風景からCSRリスク評価・課題抽出、 ●試験:筆記試験 <3日目>●CSR推進の効果算出方法事例 ●事例研究2:監査風景からCSR課題抽出/ロールプレイ</p>
	<p>④自治体向けGSR導入コース *GSR:Government Social Responsibility <対象>自治体の社会的責任推進リーダー及び推進者 <参加料>一般:2万円/名(税別) 会員:1.8万円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・6時間(10.00~17.00)</p>	<p>①自治体の社会的責任(GSR)を考える ②ISO26000社会的責任ガイダンス概要 ③自治体の持続可能な社会創りの提案 ④自治体の社会的責任GSRシステム推進手順 ⑤自治体の社会的責任GSRシステム導入の効果 ⑥自治体の社会的責任GSRの評価登録制度</p>

【イー・キュー・マネジメント技研(EQML)主催 各種研修(2024年2月~24年9月)】

各種研修スケジュール

2024. 1. 31

コース	時間	開催 場所	スケジュール：2024年								
			2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
品質	①品質内部監査員養成コース(ISO9001)	1日	東京	21				24			30
環境	①環境内部監査員養成コース(ISO14001)	1日	東京		22	19			12		
情報 セキュリティ	①ISMS 内部監査員養成コース(ISO27001)	1日	東京				24			23	
Pマーク	①個人情報保護内部監査員養成コース (JISQ15001)	1日	東京		25	15			29		
統合 MS	①ISO統合MS内部監査員養成コース	1日	東京		27	30			31		

【申込】EQML URL : <http://www.eqml.co.jp> 「お問い合わせ」よりお申込みください。

*上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL : 042-732-2280 FAX : 042-732-2420 Email : info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室(銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内)で開催します。

研修カリキュラム (全ての有料コースの修了証書を発行します)

コース	カリキュラム
<p>品質</p> <p>①品質内部監査員養成コース (ISO9001)</p> <p><対象></p> <p>・品質委員会、品質事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者</p> <p><参加料> 1名につき 一般：3万円(税別) 会員：2.7万円(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行</p> <p><講義時間帯></p> <p>・1日コース(10.00~17.00)</p>	<p><1日コース></p> <p>①品質内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義</p> <p>②演習1：事例研究1：検討/発表</p> <p>③演習2：事例研究2：検討 ⇒ ロールプレイ</p> <p>④不適合報告書作成/発表</p> <p>⑤試験：筆記試験又はQ&A判定</p>
<p>環境</p> <p>①環境内部監査員養成コース (ISO14001)</p> <p><対象></p> <p>・環境委員会、環境事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者</p> <p><参加料> 1名につき 一般：3万円(税別) 会員：2.7万円(税別)</p> <p>(注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行</p> <p><講義時間帯></p> <p>・1日コース(10.00~17.00)</p>	<p><1日コース></p> <p>①環境内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義</p> <p>②演習1：ある会社の環境法調査/発表</p> <p>③演習2：(監査結果のグループ討議) ⇒ ロールプレイ</p> <p>④不適合報告書作成/発表</p> <p>⑤試験：筆記試験又はQ&A判定</p>

